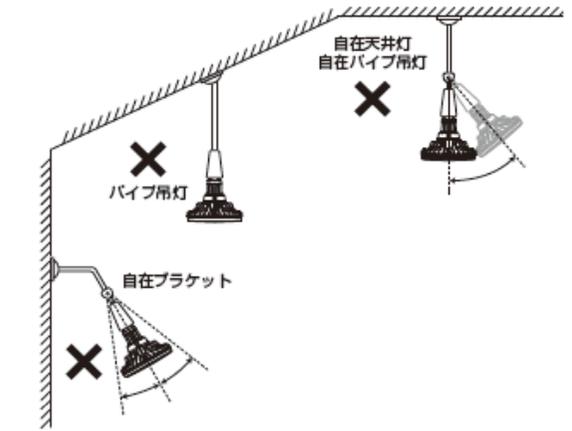
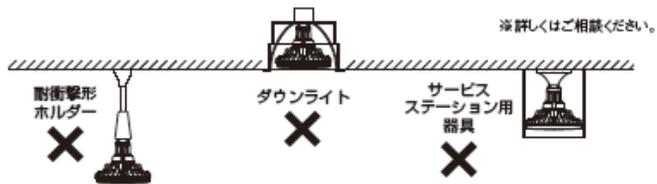
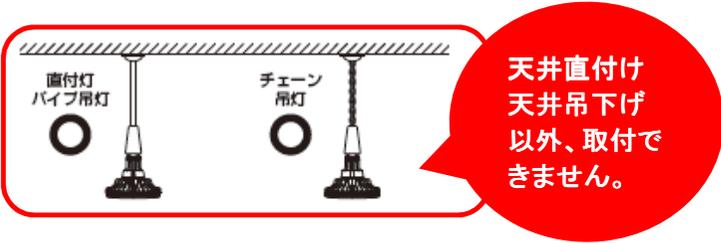


施工上の注意

■高天井用ランプ E39口金タイプ 取付場所について

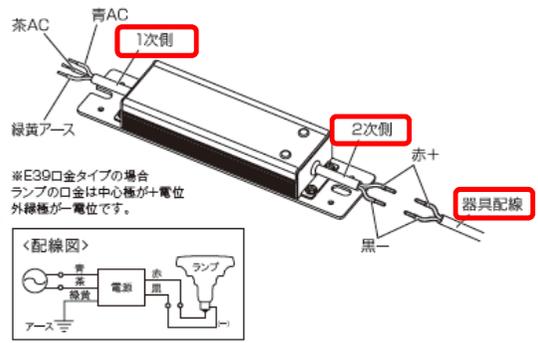
既設の器具を確認し、正しくお使いください。  
間違った取付けをすると、不点灯や火災、器具の落下による事故の原因となります。

※反射笠は、使用できません。  
※鉛直下向き方向以外では、使用できません。



■電源の施工上の注意

- ① 既設の安定器を必ず取り外してください。  
既設の安定器にLEDランプや器具を取り付けると、不点灯の原因となります。
- ② 電源の二次側は、DC48V出力になっております。  
図の通り、器具の配線と接続間違いのないように結線してください。  
不点灯の原因になります。



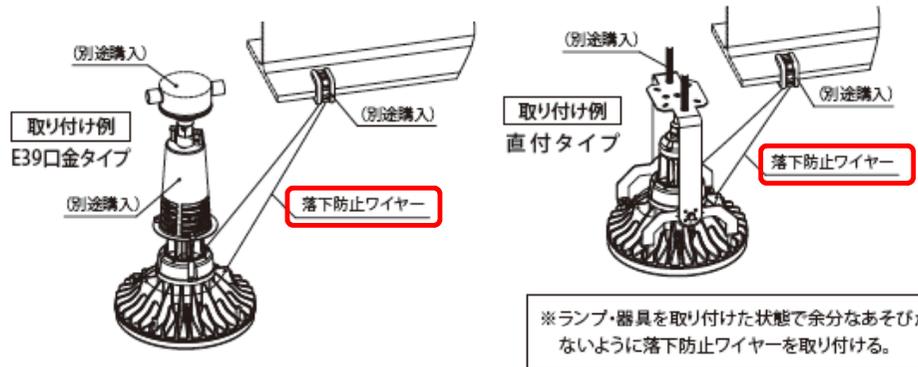
■管灯回路長さについて

適合ランプを確認し、管灯長さを下記記載値以下で設定してください。

品番が □□ LDR □□	127N 130N 172N	の場合
∅2.0電線使用時 ▶ 25m	∅2.6電線使用時 ▶ 50m	
品番が □□ LDR □□	80N 82N 105N	の場合
∅1.6電線使用時 ▶ 25m	∅2.0電線使用時 ▶ 50m	

■落下防止ワイヤーの取り付け

落下防止ワイヤーが付属しているランプ・器具は、必ず、重さが耐えられる躯体に固定してください。  
取り付けが不十分な場合は、落下による事故の原因となります。



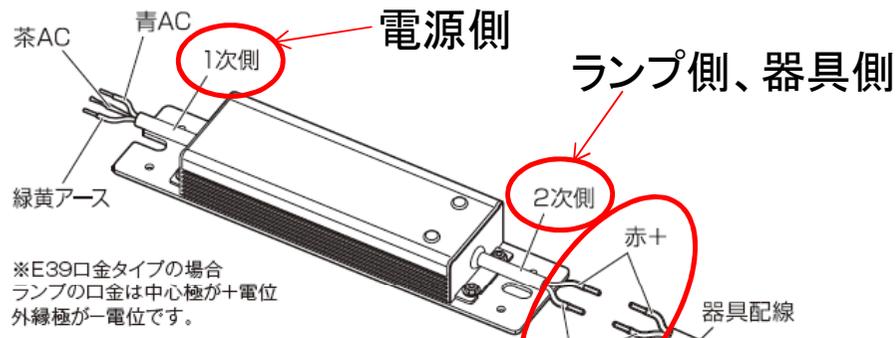
## ①既設の安定器を取り外し、専用電源ユニットを使用する

必ず、同梱の専用電源ユニットをお使いください。

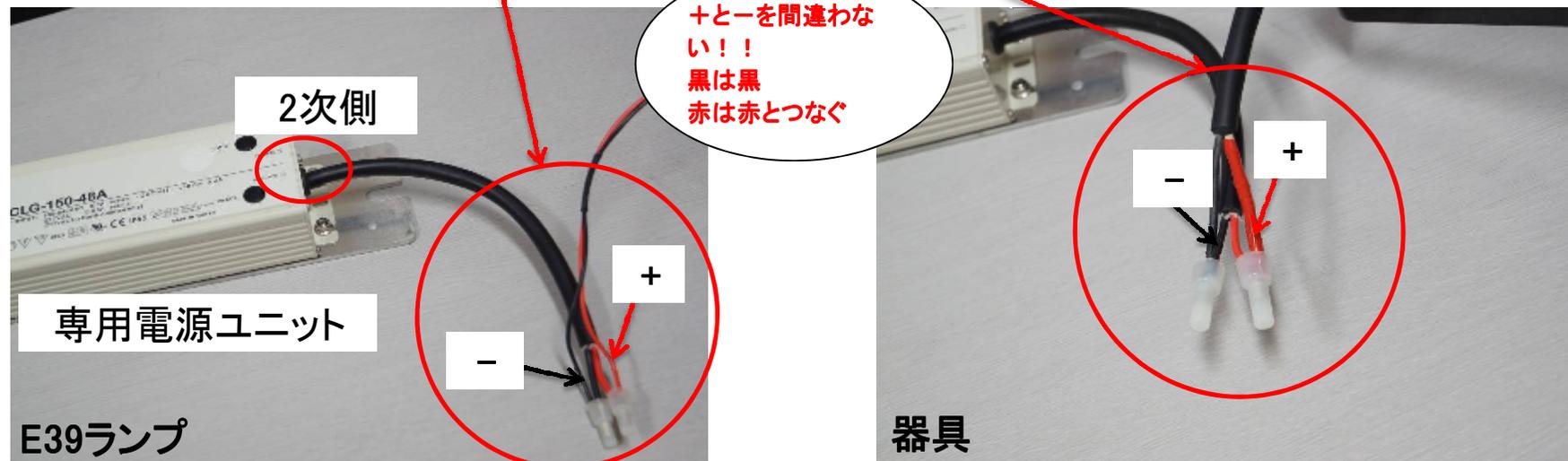
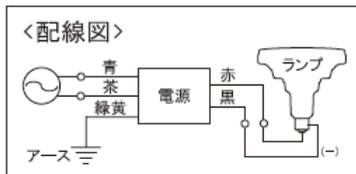
既設の安定器や、他社製のLED照明電源には取り付けないでください。

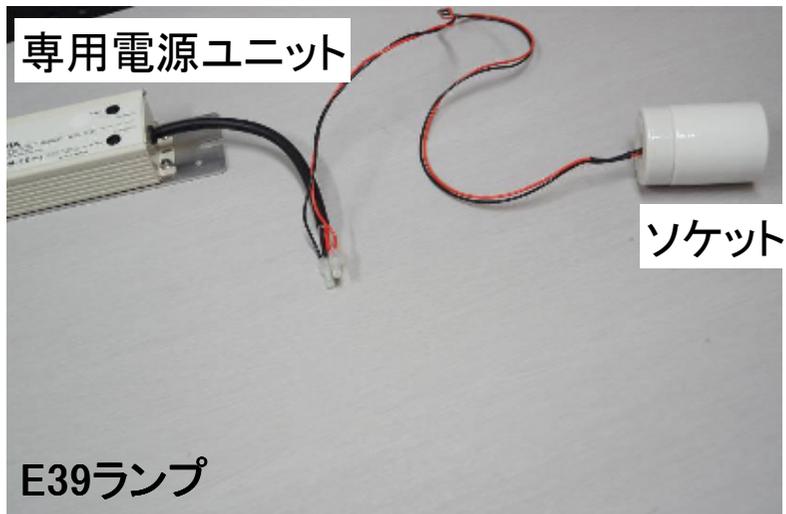
誤って取り付けした場合、不点灯や器具破損、感電・火災の原因になります。

## ②E39ソケット もしくは 器具の配線と、**2次側**電源線をリングスリーブで結線する



※E39口金タイプの場合  
ランプの口金は中心極が+電位  
外縁極が-電位です。





③ 1次側電源線を、電源線に接続し、第3種設置工事(アース工事)を行う

